

会 議 録

会議の名称	浦幌町総合振興計画審議会 福祉専門部会（第3回）	
事務局 (担当部署)	まちづくり政策課企画振興係	
開催日時	令和3年11月10日（水） 19時00分～20時00分	
開催場所	浦幌町役場2階 中会議室	
出席者	○委員 大山真秀、竹村恵美、佐藤関子、竹田一美、長根むつみ、円子智、 吉田水十華 ○事務局 岡崎課長、田村課長補佐、竹田主事、佐藤主事	
欠席者	○委員 大本亜樹子、川原昭良、塚田健一	
会 議 次 第	会 議 結 果	
議 案 1 開会 2 部会長あいさつ 3 議事 (1) 浦幌町第4期まちづくり計画の実施計画（令和4年度）について 4 その他	承認	
審 議 の 概 要		
別紙のとおり		
会議録の公開期日	令和5年3月31日	

審議の概要

1. 開会

事務局～ 皆さんこんばんは。夜分お疲れのところ、お集まりいただきましてありがとうございます。本日は専門部会となり、前回も申し上げておりますが、本日は事務局であるまちづくり政策課の職員からご説明させていただきます。

あまり固くない雰囲気の中で、皆さんから幅広くご意見などをいただけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、只今から浦幌町総合振興計画審議会福祉専門部会を開催いたします。まず初めに、大山部会長よりご挨拶をいただきます。

2. 部会長あいさつ

大山部会長～ 改めましてこんばんは。本日もご多忙の中ご出席いただきありがとうございます。

本日は第4期まちづくりの実施計画の審議となっておりますので、みなさん、ご意見等いただきますようよろしくお願ひいたします。

事務局～ ありがとうございます。これより先につきましては、大山部会長の進行により進めていただきます。よろしくお願ひいたします。

3. 議事

(1) 浦幌町第4期まちづくり計画の実施計画（令和4年度）について

大山部会長～ それでは議事（1）について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局～ 説明に入る前に、ご説明させていただきます。

まず1点目、前回の専門部会でいただいたご意見やご質問につきまして、後日回答とさせていただきますでしたが、後ほど説明させていただく予定ですが、後日、全体会議を開催予定としており、各課担当課長が出席しますので、その際に回答させていただきたいと思っております。

また、本日議題となっております令和4年度の実施計画に掲載している事業をもとに、町の新年度予算の各課編成期限が11月25日までとなっております、本日いただいたご意見を関係所管課へ提供し、政策に反映させていただきたいと思っております。

～ 事務局から資料に基づき重点プロジェクトについて説明 ～

大山部会長～ 重点プロジェクトについて、ご質問等はございますか。

委員～ 質疑なし

大山部会長～ 無いようですので次の説明をお願いします。

～ 事務局から資料に基づき基本目標2について説明 ～

大山部会長～ 基本目標2について、ご質問等がございますか。

全体を通してでも構いません。いかがでしょうか。

委員～ 何を質問したらいいのかもわからない。他の部会ではどのような審議をしているのかを知りたいので、今後は他の部会の顛末もいただきたい。

事務局～ 全体会議の際にお示しする予定でしたが、今回送付時から全部会の顛末を送付させていただきます。

大山部会長～ ほかにございますか。

委員～ 職場で資格取得支援規程を11月から運用しているので、今後、重点プロジェクト2施策1「資格取得促進事業」を活用していきたい。

委員～ 「資格取得促進事業」は企業に対しての補助なのか。

事務局～ 従業員の資格取得費用を企業が負担した場合が補助対象となるので、個人で資格取得した場合は補助対象外となる。

大山部会長～ ほかにございますか。

委員～ 来年度から、高校で1人1台タブレットを持つこととなっているが、そのタブレットについては各家庭負担で用意しなければならない。そのようなことに対する補助があるとありがたい。

事務局～ 教育委員会でそのような事案について把握しているかはわからないが、ご意見として伝えさせていただきます。

委員～ 帯広の眼科や耳鼻科などの専門病院への通院が難しいという声がある。常駐とまでは言わないが、月に何回か定期的に来ていただけると通院困難者にはありがたい。

障がい者に対する交通費補助はありと記載されているが、健常者がハイヤーなどで町外の大きな病院に通院した場合、補助などはあるのだろうか。

事務局～ 健常者への補助制度については、現行では存在しない。

高齢者など免許証がなく、帯広の通院にJRを利用していたりする課題は把握しているので、今後解決策を考えていきたい。

大山部会長～ ほかにございますか。

委員～ コミュニティバスの運行について、行きから帰りまでの待ち時間が長い。バスの復路便だと15時過ぎになるため、昼食を町立診療所の待合所で食べている。午前中のうちに往復便を設けたりすることはできるのだろうか。

事務局～ コミュニティバスが1台しかないため、午前中に2区域の往路、午後に2区域の復路として運行しており、現状では時間の変更は難しい。それぞれの区域での利用状況に差がでてきているので、現在、運行方法などについて検討している。

委員～ 以前、スクールバスの空き時間を活用するような話があったと思うが、それはどうなったのか。

事務局～ 基本的には、スクールバスの車両はスクールバスとしての運行となるのと、緊急下校が発生した場合に対応しなければならない。また、JRの駅を残すためにも、鉄道利用を促していきたいと考えている。

大山部会長～ ほかにございますか。

委 員～ 国で地域包括ケアシステムというものがあり、高齢者が住み慣れた街での暮らしを充実させるもの。浦幌町として、現状の進捗状況や達成度合い、課題などをどのように把握されているのか、福祉に携わる者として伺いたい。

まちづくり計画の根本は、人口減少を抑えるために、より良いまちづくりを目指しているものだと思う。現状を把握し、地域包括ケアシステムを推進していけば、通院や買い物が理由での高齢者の人口流出などを食い止められるのでは。

事 務 局～ 担当課の保健福祉課に確認させていただきます。

委 員～ 町民一人ひとりに寄り添ってもらえると、安心して住み続けたいと思えるし、浦幌町の施設や病院などにお世話になりたいなと思えるのでは。それがまちづくり計画の根本につながるのでは。

大山部会長～ ほかにございますか。

無いようですので、4. その他について事務局から説明をお願いします。

4. その他

事 務 局～ 次回の開催についてご案内いたします。

改めてご連絡させていただきますが、11月30日（火）午後7時より、中央公民館において今年度最後の全体会議を開催したいと思っております。冒頭申し上げましたとおり、各課長も出席予定となっており、他の部会の顛末等を共有し、いただいたご質問やご意見への回答もさせていただきますので、よろしくお願いいいたします。

大山部会長～ 以上で専門部会を終了します。大変お疲れさまでした。

20:00終了